

金城学院大学は「学びたい思い」を 全力でサポートします

金城学院大学では、興味のある授業があれば所属する学科以外の科目も受講できる「他学部他学科履修制度」や、女性が自分らしく生きるためのキャリアデザインを専門的に学べる科目があるなど、学生の可能性を広げるカリキュラムが充実しています。また、大学生生活の悩みは各学科の教員が「アドバイザー」として親身にサポート。学習面や進路、就職活動など、目標に向かって自ら行動し学ぶ学生を、面談などを通して支えます。指定校制推薦入試制度で入学した生徒の皆さまも安心して学びを深められるため、金城学院大学をぜひおすすめください。

Interview

未来へのスタートダッシュを切れたのは
指定校制推薦入試制度のおかげです。

▶ 指定校制推薦入試制度で入学
文学部 英語英米文化学科 4年

長岡 美佑 さん

空への夢を叶えるため、金城学院大学で学ぶことは最適な選択です

英語英米文化学科で「エアラインプログラム」を受けたことで、それまで漠然としていた空への憧れが「客室乗務員になる」という目標に変わりました。エアラインプログラムでは航空業界で必要になる基礎知識やホスピタリティの精神について実践的に学びました。特に、中部国際空港での実習を通して「どれだけ技術が発展しても、お客さまの安全を守るために人の力は必要不可欠だ」と痛感。より強い覚悟を抱ききっかけになりました。航空業界への就職は難易度が高いと言われていますが、エアラインプログラムでは、これまで多くの先輩が客室乗務員になる夢を叶えています。その先輩方から直接お話を伺えるので、就職活動にあたっても入念な準備をすることができます。また、子どもへの英語教育について学ぶキッズイングリッシュプログラムや教職課程など、様々な授業を受講することで視野が広がったと感じています。金城学院大学で学ぶことは、自分にとって最適な選択だと胸を張って言えます。

入学までの時間を、自分のアップデートに使う

指定校制推薦入試は面接のみの選考なので、入学前は他の学生と学力の差がついてしまうのではないかと不安に思うこともありました。そこで、高校の進路指導の先生からのアドバイスを受け、合格から入学までの期間を英語学習の時間に当てることに。そのおかげで、よりスムーズに大学での学習に入ることができました。「入学後に自分になりたい姿」を見据え、必要な準備に時間を費やすことができるのは、早くに進路を決められる指定校制推薦入試だからこそだと思います。



金城学院大学